

地域再生計画

1 地域再生計画の名称

第2期村田町まち・ひと・しごと創生推進計画

2 地域再生計画の作成主体の名称

宮城県柴田郡村田町

3 地域再生計画の区域

宮城県柴田郡村田町の全域

4 地域再生計画の目標

本町では、1965年の14,048人をピークに人口が減少しており、2024年11月末現在9,832人（住民基本台帳）まで落ち込んでいる。日本の地域別将来推計人口（2023年推計）における本町の将来推計人口は、2040年には7,642人、さらに2050年には6,200人にまで減少すると見込まれる。

年齢3区分別の人口動態をみると、年少人口（0～14歳）は2020年の1,080人が2040年には468人となり、生産年齢人口（15～64歳）も2020年の5,797人が2040年には3,622人と共に減少傾向となる一方、老年人口（65歳以上）は2020年の3,789人から2040年には3,552人と横ばいであるため、老年人口の構成比は11%増加し少子高齢化がさらに進むことが想定されている。

自然動態は1999年の増加を最後に減少が続き、2000年以降は死亡者数が年平均146人でほぼ横ばいであるにも関わらず、出生者数の減少幅が年々増加し2000年の118人が2023年には37人となり、自然動態についても2000年以降減少が続き2023年には124人の自然減であった。合計特殊出生率についても、2010年には1.18、2023年には0.97と下降している。

社会動態をみると、2003年には転入者（392人）が転出者（379人）を上回る社会増（13人）であった。しかし、2004年から転出超過の状況が続き、2014年に一時転入超過に転じるものの、2015年から再度転出超過が継続し、2003年から

2023 年までの間に 1,484 人の社会減となっている。人口の減少は、出生率の低下による少子化の進行といった自然減に加え、本町で生まれ育った若者の学業や就職で町外流出といった社会減によることが挙げられる。現状の減少のままで人口が推移すれば、少子高齢化の進展による労働力不足により、総人口の減少以上に地域経済規模が縮小するおそれがある。

さらに、人口規模の小さい集落においては、若者の減少で様々な伝統文化の継承が困難になることはもとより、買い物や医療などの日常生活に必要な各種の機能・サービスを維持・確保することが困難になると想定される。

これらの課題に対応するため、町民の結婚・妊娠・出産・子育ての希望の実現を図り、自然増につなげる。また、移住を促進するとともに、安定した雇用の創出や地域を守り、活性化するまちづくり等を通じて、社会減に歯止めをかける。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を基本目標に掲げ、目標の達成を図る。

- ・基本目標 1 豊かな学びと心を育み文化の薫るまちづくり
- ・基本目標 2 健康でいきがいを持って暮らせるまちづくり
- ・基本目標 3 魅力的で活力あるまちづくり
- ・基本目標 4 快適で利便性の高いまちづくり
- ・基本目標 5 安全・安心で環境にやさしいまちづくり
- ・基本目標 6 協働と連携のまちづくり

【数値目標】

5-2 の ①に掲げ る事業	K P I	現状値	目標値 (2028 年度)	達成に寄与 する地方版 総合戦略の 基本目標
ア	全国学力・学習状況調査の平均正答率	99.3%	全国平均以上	基本目標 1

ア	学校図書館図書標準との比較	75.1%	標準蔵書数を上回る	基本目標 1
ア	むらた学び塾（放課後学習室）利用者数	14,762 名	延べ 40,000 人	基本目標 1
ア	不登校児童生徒の在籍者比率	小学生 1.36 中学生 7.33	全国平均以下	基本目標 1
ア	全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果	全国平均以上 6/8 種目	全種目全国平均以上	基本目標 1
ア	う歯の未処理数	小学生：36.09 中学生：35.30	小学校 17%以下 中学校 12%以下	基本目標 1
ア	預かり保育の実施率	80%	100%	基本目標 1
ア	むらたっ子応援団ボランティア登録数	148 人	150 人	基本目標 1
ア	村田町歴史みらい館図書貸出数	年間 3,164 冊	年間 3,500 冊	基本目標 1
ア	公民館の利用者数（全 7 館）	年間 32,231 人	年間 58,000 人以上	基本目標 1
ア	社会体育事業の参加者	736 人	750 人	基本目標 1
ア	町民体育館・グラウンド等の利用者数	68,696 人	年間 69,000 人以上	基本目標 1
イ	肥満者 (BMI25 以上) の割合	男性 34.7% 女性 24.7%	男性 30% 女性 20%	基本目標 2

イ	運動習慣がある人の割合	男性 47.0%、 女性 49.2%	男性 55%、 女性 55%	基本目標 2
イ	乳がん検診	29.0%	40%	基本目標 2
イ	子宮がん検診	24.2%	35%	基本目標 2
イ	胃がん検診	18.9%	35%	基本目標 2
イ	肺がん検診	48.6%	50%	基本目標 2
イ	大腸がん検診	29.9%	40%	基本目標 2
イ	乳幼児健診(4 か月、1 歳 6 か月児、3 歳 6 か月健診)において、相談する相手がいない保護者の割合	1.8%	0%	基本目標 2
イ	12 歳児一人当たり虫歯保有本数	1.92 本	0.7 本	基本目標 2
イ	学童期肥満傾向児の割合	12.6%	9%	基本目標 2
イ	自殺死亡率(人口 10 万対)	19.5%	0%	基本目標 2
イ	ストレスを自分なりの方法で解決できる人の割合	60.0%	80%	基本目標 2
イ	予防接種率(麻しん・風しん 1 期:1~2 歳)	92.9%	98%	基本目標 2

	児)			
イ	予防接種率（麻しん・ 風しん２期：幼稚園年 長児相当）	95.5%	98%	基本目標２
イ	福祉体験学習	４回	８回	基本目標２
イ	ボランティアセンター 運営支援（常設）	１か所	１か所	基本目標２
イ	福祉ボランティア育成 研修会開催	２回	３回	基本目標２
イ	高齢者救急安心カード 配布事業	645 人	700 人	基本目標２
イ	避難行動要支援者名簿 登録者数	1,015 人	1,700 人	基本目標２
イ	保育所待機児童の解消	0 人	0 人	基本目標２
イ	子育て支援センター利 用者数(年間)	4,693 人	5,200 人	基本目標２
イ	子育てサポーター養成	27 名	35 名	基本目標２
イ	出生数	122 人	累計 400 人	基本目標２
イ	合計特殊出生率	0.97	1.60%	基本目標２
イ	介護予防に資する「通 いの場」への参加率	11.1%	10.0%	基本目標２
イ	悠々げんきクラブ延参	1,872 人	2,400 人	基本目標２

	加者数(年間)			
イ	認知症サポーター養成 講座延受講者数	1,179 人	2,100 人	基本目標 2
イ	認知症啓発に資する通 いの場への参加者数	158 人	230 人	基本目標 2
イ	地域ケア会議開催回数	15 回	25 回	基本目標 2
イ	ひとりぐらし高齢者等 緊急通報システム事業 利用者数	9 人	15 人	基本目標 2
イ	緊急通報協力員数	16 人	20 人	基本目標 2
イ	地域リハビリテーショ ン相談事業相談者数	19 件	35 件	基本目標 2
イ	障がい者自立支援給付 利用者数	114 人	130 人	基本目標 2
イ	障害児通所給付費 利 用者数	15 人	18 人	基本目標 2
イ	手話奉仕員養成研修受 講者数	2 人	5 人	基本目標 2
イ	障がいに関する総合的 な相談件数	725 件	400 件	基本目標 2
ウ	農業生産法人・集落営 農組織数	6 団体	8 団体	基本目標 3

ウ	認定農業者数	38 名	42 名	基本目標 3
ウ	新規就農者支援件数	5 名	10 件	基本目標 3
ウ	そらまめ(特産作物)販売額	33,192 千円	35,000 千円	基本目標 3
ウ	スイートコーン味来 (特産作物)販売額	13,997 千円	17,000 千円	基本目標 3
ウ	耕種連携実施ほ場	7.9ha	10ha	基本目標 3
ウ	家畜頭羽数	1,350 頭	1,450 頭	基本目標 3
ウ	遊休農地の把握	80%	90%	基本目標 3
ウ	遊休農地の解消割合	2.8%	5.0%	基本目標 3
ウ	効率的かつ安定的な農業経営が地域の農用	29.3%	35%	基本目標 3
ウ	水田整備面積	158.0ha	182.4ha	基本目標 3
ウ	ほ場整備率	16%	19%	基本目標 3
ウ	用排水路整備(土側溝 へのU字溝敷設) 目標 延長	1,000m	1,500m	基本目標 3
ウ	搬出間伐	6.7ha	10.0ha	基本目標 3
ウ	シイタケの出荷量	140kg	400kg	基本目標 3
ウ	有害鳥獣の捕獲頭数	380 頭	800 頭	基本目標 3
ウ	有害鳥獣進入防止柵の	41km	61km	基本目標 3

	設置延長			
ウ	新規出店者数	2 件	5 件	基本目標 3
ウ	商工会加入率	65.1%	70%	基本目標 3
ウ	新規起業者数	1 件	10 件	基本目標 3
ウ	企業立地協定	1 件	3 件	基本目標 3
ウ	就業者数	5,397 人	6,000 人	基本目標 3
ウ	シルバー人材センター 就業延人員数	22,807 人	55,000 人	基本目標 3
ウ	新しい地場製品の造成	5 件	8 件	基本目標 3
ウ	物産イベント出展数 (農産・地場製品の販 売)	10 件	12 件	基本目標 3
ウ	観光客入込数	369,620 人	1,000,000 人	基本目標 3
ウ	空き蔵等の活用数(常 時)	4 軒	5 軒	基本目標 3
ウ	観光物産協会会員数	正会員数 49 名 賛助会員数 13 名	正会員数 65 名 賛助会員数 25 名	基本目標 3
ウ	連携事業	5 回	10 回	基本目標 3
エ	住宅耐震化率	72.0%	76.2%	基本目標 4
エ	町道改良率	41.7%	41.4%	基本目標 4
エ	デマンド型乗合タクシー	281 人	500 人	基本目標 4

	一利用者数(1 ヶ月)			
エ	水道有収率の維持	81.08%	82.0%	基本目標 4
エ	消防団員数	233 人	260 人	基本目標 4
エ	婦人防火クラブ員数	2,046 人	2,700 人	基本目標 4
エ	自主防災組織の訓練延回数	78 件	累計 100 件	基本目標 4
エ	全国瞬時警報システム (Jアラート) 整備	5 箇所	7 箇所	基本目標 4
エ	地区自主防災組織の連 絡網整備	79%	100%	基本目標 4
エ	防災訓練参加者数	80 人	500 人	基本目標 4
エ	町内における交通事故 発生件数	25 件	20 件	基本目標 4
エ	死亡事故件数	1 件	0 件	基本目標 4
エ	防犯灯の新規設置数	11 基	30 基	基本目標 4
エ	「くらしの学習会」加 入者数	40 名	50 名	基本目標 4
エ	相談件数	2 件	6 件	基本目標 4
エ	情報セキュリティポリ シーの改訂・見直し	60%	100%	基本目標 4
オ	一人一日あたりのごみ	936g	899g	基本目標 5

	排出量			
オ	リサイクル率	23.49%	30.0%	基本目標 5
オ	水洗化率	83.8%	90.0%以上	基本目標 5
カ	住みたい町だと思ふ町民の割合	60%	70%以上	基本目標 6
カ	地域自治組織率	50%	80%	基本目標 6
カ	転入超過世帯数	転出が同世帯数 (±0)	16.5 世帯	基本目標 6
カ	出会い創出事業実施件数	2 件	30 件	基本目標 6
カ	地域おこし協力隊隊員数	2 人	5 人	基本目標 6
カ	空き家バンク活用入居者数	10 人	20 人	基本目標 6
カ	町ホームページアクセス件数	191 万件	200 万件	基本目標 6
カ	SNS による配信サービス登録者数	3,092 人	4,000 人	基本目標 6

5 地域再生を図るために行う事業

5-1 全体の概要

5-2 のとおり。

5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する
特例（内閣府）：【A2007】

① 事業の名称

第2期村田町まち・ひと・しごと創生推進事業

- ア 豊かな学びと心を育み文化の薫るまちづくり事業
- イ 健康でいきがいを持って暮らせるまちづくり事業
- ウ 魅力的で活力あるまちづくり事業
- エ 快適で利便性の高いまちづくり事業
- オ 安全・安心で環境にやさしいまちづくり事業
- カ 協働と連携のまちづくり事業

② 事業の内容

ア 豊かな学びと心を育み文化の薫るまちづくり事業

幼児教育・学校教育の充実や、生涯学習を支える環境づくり、芸術文化や文化財の保護・活用、そして生涯にわたるスポーツ社会の創造を通じて、人づくりと地域づくりを図る事業。

【具体的な事業】

- ・ 幼児教育及び学校教育環境づくり事業
- ・ 文化財保護推進事業
- ・ 社会体育施設整備事業 等

イ 健康でいきがいを持って暮らせるまちづくり事業

健康づくりや医療、地域福祉、子育て支援、高齢者・障がい者支援、社会保障の充実を図り、誰もが安心して心豊かに暮らせる地域社会の実現を目指す事業。

【具体的な事業】

- ・ 各種検診及び健康増進事業
- ・ 地域保育子育て環境整備事業
- ・ 子育て支援助成事業 等

ウ 魅力的で活力あるまちづくり事業

農林業の基盤強化や担い手育成、商業・工業の活性化支援、新たな企業誘致、観光資源の活用と広域観光ネットワーク構築を通じて地域経済の成長を図る事業。

【具体的な事業】

- ・ 特産作物出荷販売奨励及び生産振興事業
- ・ 新規就農者及び創業者支援事業
- ・ 観光拠点整備事業 等

エ 快適で利便性の高いまちづくり事業

土地利用や都市計画、道路・河川、公園、上水道の整備に加え、防災体制の強化、交通安全・防犯対策、消費生活の充実、情報通信基盤の整備を推進し、安全で利便性の高い住環境と持続可能な地域社会を創出する事業。

【具体的な事業】

- ・ 広域幹線及び生活道路網基盤整備事業
- ・ 防災施設及び防災体制整備事業
- ・ 防犯設備整備事業 等

オ 安全・安心で環境にやさしいまちづくり事業

自然環境の保全、公害防止、美化推進、資源循環型社会の推進、下水道の管理強化を通じ、快適で衛生的な生活環境と持続可能な社会の実現を図る事業。

【具体的な事業】

- ・ ごみ収集体制及び処理施設整備事業
- ・ 下水道施設整備 等

カ 協働と連携のまちづくり事業

住民参加と協働の推進、移住・定住促進、広報活動強化、町政情報の公開、男女共同参画、国際・地域間交流を通じ、多様な主体が参画し、魅力的で開かれたまちづくりを創出する事業。

【具体的な事業】

- ・ 移住定住促進支援事業

- ・ 出会い創出事業
- ・ 町政情報発信事業 等

※なお、詳細は村田町地方創生総合戦略のとおり

③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（K P I））

4 の【数値目標】に同じ。

④ 寄附の金額の目安

1, 200, 000 千円（2025 年度～2028 年度累計）

⑤ 事業の評価の方法（P D C A サイクル）

毎年度 2 月頃に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに本町公式 W E B サイト上で公表する。

⑥ 事業実施期間

2025 年 4 月 1 日から 2029 年 3 月 31 日まで

6 計画期間

2025 年 4 月 1 日から 2029 年 3 月 31 日まで